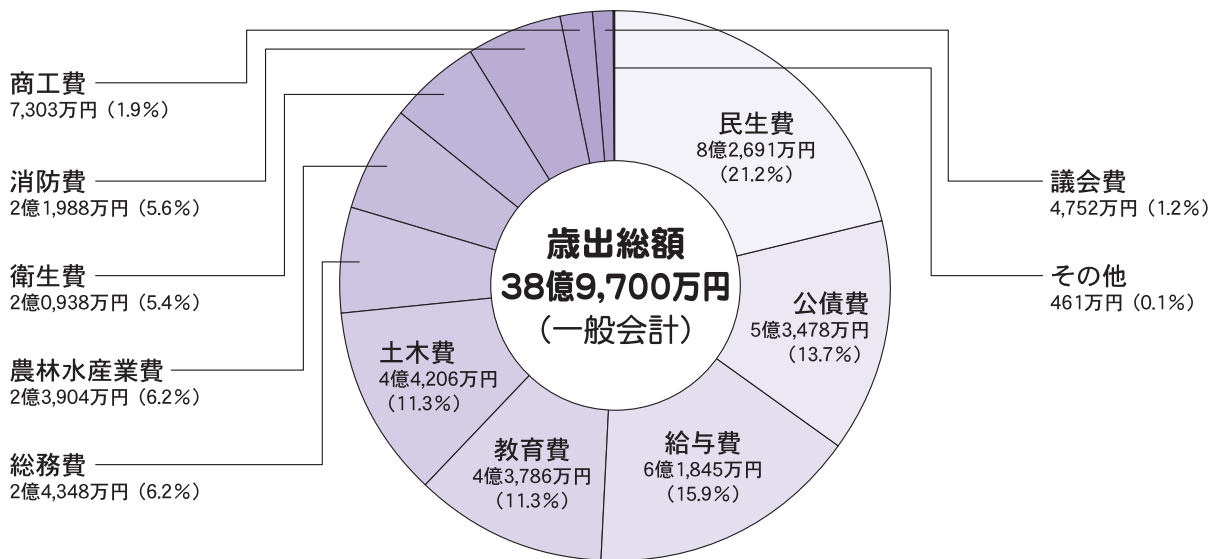


お金の使いみち

平成26年度会計別予算

会計名	平成26年度予算	平成25年度予算	前年度対比
一般会計	38億9,700万円	38億8,200万円	0.4%
国民健康保険特別会計	5億1,330万円	5億0,870万円	0.9%
後期高齢者医療特別会計	5,630万円	5,250万円	7.2%
介護保険事業特別会計	3億1,760万円	3億1,510万円	0.8%
介護サービス事業特別会計	1,370万円	1,120万円	22.3%
簡易水道特別会計	7億7,470万円	4億9,810万円	55.5%
下水道特別会計	2億4,900万円	2億5,240万円	△1.3%
計	58億2,160万円	55億2,000万円	5.5%



歳出のあらまし

管理経費等については、前年度における予算計上額をベースとし、事務事業全般にわたる洗い直しにより、積極的な経常経費の抑制に努めました。人件費については、給与の独自削減の継続により抑制に努めていることや、3年毎の退職手当組合清算納付金の減少などにより、前年度比8.7%減の6億7,208万円を計上しました。投資的経費については、橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁の予防的修繕事業やスポーツセンターの耐震改修工事に対する実施設計経費など、前年度比4.7%減の6億0,438万円を計上し

ました。公債費は、前年度比0.3%減、5億3,478万円を計上しました。今後、公共施設の耐震化事業をはじめ、大型事業が見込まれますが、国・道の補助金や町債を活用しながら、プライマリーバランスの堅持を目標とし、健全な財政運営に努めます。

プライマリーバランス

財政安定化の指標で、歳入総額から町債等の借入金を除いたものと、歳出総額から町債の元利償還金等過去の借入金返済に要する経費を差し引いたものとを比較した収支バランスをいう